

居心地のいい街を目指して

まち並み景観づくりは市民が主役

市では、住む人が気持ちよく過ごせるくらしの風景をつくるために、街路樹の植栽や花壇の整備をする他、市民との協働により行徳、中山地区で寺町らしさを生かす取り組みをするなど「まち

並み景観づくりを進めてきました。さらにこの動きは、協働だけでなく、市民が自ら行う活動にまで広がりを見せています。

☎712-8596まち並み景観整備課

すでにいろいろな所で動きだしています

住民と事業者が主役

広がりを感じる暮らしのために～景観協定～

市で3番目に景観協定を結んだ大和田四丁目の住宅地。ここでは、花台・ベンチ・芝生など、心地よく暮らすことができる工夫がたくさんあります。

7月上旬に、開発事業者のボラスガーデンヒルズ(株)が、住民の顔合わせとなる「街開き」のイベントを行いました。

住民は、景観協定の内容や植栽の手入れ方法についての説明を受け、各家庭で記念樹を植えました。



▲通りは広がりを感じるつくり ▲街開きは交流の場となりました ▲親子で植える記念樹

住民の声

一緒に緑を楽しみたい

玄関を出ると、(塀が無いので)すぐご近所さんが見えるのがいいです。街開きでは、みなさんと「芝生とか枯らさないように一緒に頑張ろうね」などお話しできました。

周りの方と一緒に生活していくことを実感

仕事で、なかなかご近所さんと会えないので、街開きで知り合いになれてよかったです。

まるで公園みたいな

自宅前の通りは植物があり、癒されます。またゆったりしているので、公園にいるみたいな気分になり、ご近所さんと交流も進みます。



ボラスガーデンヒルズ(株) 工藤さん
魅力的なまちにしたい

ボラスの「住まう人にとって魅力的なまちに」という考えと、市川市の市民が心地よく感じるまち並み景観づくりの考えが合致し、景観協定を締結しました。



景観協定とは

住民同士が住み心地をよくするために結ぶ、地域に合った建物や植栽、駐車場など景観についてのルール

お客様の喜びが次への活力に

街開きでお客様が楽しそうに記念樹の植樹などをされている姿が印象的でした。いいコミュニケーションのあるまちになっていけばと思います。



ボラスガーデンヒルズ(株) 松井さん

ここに注目

将来もこのまち並みを維持していくため、住民が「何が出来るか」ワークショップを行う予定です。



私と一緒にやってみませんか
景観キャラクター 市川景子さん



ハンドブックをつくりました

まち並み景観づくりは行政や専門家だけでなく、居心地のいい場所を見つける、ガーデニングを行うなど、身近なことから誰もが取り組むことができます。このハンドブックは、ひとりでもできるものから、お友達やご近所さんと一緒にできるものまで、まち並み景観づくりのヒントを掲載しています。

配布場所：ガイドブック：まち並み景観整備課(分庁舎C棟)
早見表(ダイジェスト版)：市民課(仮本庁舎)、行徳支所総務課、大柏出張所
市川駅行政サービスセンター、南行徳市民センター、住環境整備課(市川南仮設庁舎)、まち並み景観整備課



子どもが主役

すぐできることをからはじめる～ガーデニング～

「オープンガーデンや景観について教えてください」と子どもたちが市に電話をしたことがきっかけとなり、行徳小学校で、市の職員がまち並み景観づくりの授業を行いました。

子どもたちは、この授業で自分の好きな場所について考えたり、すぐに取り組むことができるガーデニングについて学んだりしました。そしてこの授業の後、自分たちでやることを話し合っ決めてました。



▲授業はみんな真剣そのもの ▲ハンドブックをじっくり読んでいます ▲早速、花の手入れを行いました



行徳小学校4年1組担任 若山先生

地域の方と関わる力と行徳への地域愛を育てていきたい

この授業で子どもたちはやりたいことが具体的になりました。今後も、自分たちで電話して今回の授業を依頼したように、課題を誰に聞くといいか考え、花の育て方を地域の方に聞くなど交流をして、自分で解決してほしいと思います。

地域の方と関わりながら、行徳小ならではの取り組みの中で、行徳に生まれてよかったと子どもたちに思ってもらいたいです。

マンションのベランダでもっと花を育てたいと思いました。

ガーデニングボランティアに参加して花を植えたいし、自分の家の周りもきれいにしたいと思います。

花づくりをしてみたいです。やる人が増えて、市川の景観が良くなると思います。

まちにあるお花で人と人との関わりが生まれるってすごいと思いました。

子どもたちが決めたこと

- ステップ1 まち並み景観づくりについて何が出来るか考えてみる
- ステップ2 自分たちで種から花を育てる
- ステップ3 育てた花を地域の人に见てもらう場として、オープンガーデンを開催する

もっと勉強してまち並みのことを知りたいです。

ここに注目

この授業の後、子どもたちが、地域の方に花を育てる方法を教わりに行くなど、交流が始まっています。

今度はあなたが主役 身近なことからはじめてみませんか

このほかにも、市川工業高校建築科がまち並み景観づくりの授業を予定しているなど、子どもから大人まで取り組みは広がっています。グループで楽しく行うことも、ひとりで好きなことから始めることもできますので、みなさんも身近なことからはじめてみませんか。

居心地のいい場所を見つける



ガーデニングをやる



家の周りを整える



緑を植える、増やす



同じ木や花を植える



あなたのまち並み景観づくりを応援します 制度を利用しよう

生垣助成制度

公道に面した場所で、新たに生垣を設置したり、ブロック塀を生垣に変えたりする場合に、費用の一部を助成します。
☎318-5760(公財)市川市花と緑のまちづくり財団

花壇設置助成制度

公道に面した場所で、新たに花壇をつくる費用の一部を助成します。
☎318-5760(公財)市川市花と緑のまちづくり財団

駐車場緑化助成制度

☎318-5760(公財)市川市花と緑のまちづくり財団

屋上等緑化助成制度

建物の屋上、ベランダや外壁の緑化の費用の一部を助成します。
☎318-5760(公財)市川市花と緑のまちづくり財団

危険コンクリートブロック塀等

除却事業助成制度
倒壊の危険があるブロック塀等の除却費用の一部を助成します。
☎712-6337建築指導課

景観協定

ご近所と美しいまち並みをつくり、守って育てていく協定です。なお、市では「景観協定の手引き」を配布し、協定締結のサポートをしています。
☎712-8596まち並み景観整備課